

直腸癌で側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術を受けられる方への

お知らせ

新潟県立がんセンター消化器外科では他施設と共同で、診療情報を集めて分析し、術前CT・MRIでの側方リンパ節転移診断の妥当性を検証する研究を行っております。

対象となる方

下部直腸の進行癌で直腸切除術を受けられる方が対象となります。

研究で使用させていただく診療情報

下記の情報をカルテから収集させていただきます。

1. 診察（視触診）時の情報
2. 血液検査・CT・MRIなどの検査に関する情報
3. 術前内視鏡による生検の病理診断に関する情報
4. 手術の内容
5. 手術での病理診断に関する情報

研究の概要

側方リンパ節郭清を伴う直腸切除術を受ける直腸癌患者を対象に、術前画像検査（CTあるいはMRI）のデータおよび術前に判明する患者因子・腫瘍因子と術後病理診断における側方リンパ節転移の有無の関連を検討します。これによって術前画像診断で側方リンパ節転移陽性を予測する因子を同定し、直腸癌に対して行う予定である次期第 II/III 試験で用いる術前診断における側方リンパ節転移陽性の判断規準を決定することを目的とします。

お名前・生年月日・住所などの個人情報に関わるデータは一切使用いたしませんので、対象者個人が特定されるような情報は一切公表されません。

*この研究は新潟県立がんセンター新潟病院の倫理審査委員会の承認を得ております。

*説明を希望される方、あるいは診療情報の利用を望まれない方は、担当医師にお申し出ください。

新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科
当院研究責任者：消化器外科部長 瀧井 康公
連絡先：新潟市中央区川岸町 2 丁目 15 番地 3 TEL：025-266-5111